

参加無料

令和5年度 第1回：8/1（火） 設計者向け木材利用勉強会

日 時： 令和5年8月1日（火） 13：15～17：00（受付 13：00～）
場 所： 大阪木材会館（大阪市住之江区平林南1-1-8 ニュートラム平林駅1番出口徒歩1分）
対 象： 行政ならびに民間建築設計者等（50名程度）
プログラム： I. はじめに：

勉強会のねらい／大阪の森林・木材利用について

II. 講義：

① 木造設計の作法とおもしろさ

講師：アトリエフルカワー級建築士事務所 古川 泰司氏

② 都市に安全な「木の空間」「木の建築」をつくる

講師：桜設計集団一級建築士事務所／Team Timberize 安井 昇氏

③ 日本の森を育てる木づかいと杉材の効果

講師：京都大学 生存圏研究所 川井 秀一氏

申込期限：

7/24（月）

裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください



3単位

この勉強会は建築士会CPD制度の認定プログラムとなります

※ 今後の予定：第2回 10月ごろ開催予定／現地見学会 11月ごろ開催予定。こちらにもご参加ください。

主 催：（一社）大阪府木材連合会、（公社）大阪府建築士会、大阪府、（一財）大阪府みどり公社

問合せ先：（一財）大阪府みどり公社 森林整備・木材利用促進支援センター

E-mail：shien@osaka-midori.jp / TEL：06-6563-7321（担当：薬師寺・浦野・伊藤）

① 木造設計の作法とおもしろさ

これまで数多くの住宅・非住宅の木造建築を手掛けてこられた古川氏は、国産材建築における第一人者でもあります。川上から川下まで熟知された多角的な視点で、木造設計の作法とおもしろさをお伝えいただきます。これまでの事例も交えつつ、木造の3つの誤解についてもお話いただきます。



古川 泰司

Furukawa Yasushi

アトリエフルカワ

一級建築士事務所 代表

1963年新潟県生まれ。武蔵野美術大学建築学科卒業、1988年筑波大学院芸術学系デザイン専攻建築コース修了。建築事務所や工務店に勤務後、1998年アトリエフルカワ一級建築士事務所設立。林業・製材・職人をつないだ、地域の木を生かした建物の設計を行っている。

② 都市に安全な「木の空間」「木の建築」をつくる

ここ数年、木造防耐火の法令施行や告示改正が続き、特に都市部での木造・木質化への関心は高まっています。都市木造の防耐火設計で実績豊富な安井氏より、都市木造の設計手法やこれまで手掛けられた事例をご紹介します。木材の短所を知り、長所を伸ばす使い方についてもお話いただきます。



安井 昇

Yasui Noboru

桜設計集団一級建築士事務所 代表

NPO法人 Team Timberize 理事長

1968年京都市生まれ。1993年東京理科大学理工学研究科建築学専攻修了後、積水ハウス入社。1999年桜設計集団一級建築士事務所設立。2021年よりNPO法人 Team Timberizeの理事長を務めながら、全国各地で木造の防耐火設計や技術開発・研究開発に携わっている。

③ 日本の森を育てる木づかいと杉材の効果

建築設計者にとって近いようで遠い存在の森林。木材の特性についてもきちんと理解して図面に記載しているのかと問われると自信のない設計者は少なくないのではないのでしょうか。川井氏の研究対象の一つである杉材の効果について、わが国の森林・林業の実情も交えつつお話いただきます。



川井 秀一

Kawai Shuichi

京都大学 生存圏研究所 特任教授

京都大学 名誉教授

1948年京都府生まれ。専門は森林学・木材学。1971年京都大学農学部卒業、1980年同大学院修了、京都大学農学博士。1995年木質科学研究所教授、2013年定年退職、京都大学名誉教授。その後、京都大学大学院総合生存学館初代学館長を経て、現在も京都大学で研究を続けながら、木材利用の普及啓発活動に取り組んでいる。

申込用紙

※ 令和5年7月24日(月)までにメールまたはFAXで送付ください

※ 障がい等がある方で参加にあたり配慮を希望する方は、事前にご相談ください

(一財)大阪府みどり公社 森林整備・木材利用促進支援センター 行

E-mail: shien@osaka-midori.jp / FAX: 06-6266-8665

会社名: _____

所 属	氏 名	電話番号

会 場: 大阪木材会館 https://www.mokuzai.or.jp/1-woodholl-Virtual_tour.html

